## IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム第34回会合

## ご注意:

- ご参加いただいた方はすべて議事録にお名前とご所属が掲載され公開されます。
- ・ ご発言の際は以下をご了承の上ご発言ください。
  - 本会合での発言内容はすべて録音・録画されたうえで公開されます。
- ビデオをオンにされますと、ミュートしていても顔映像が録画公開される場合があります。
- チームとしての意思決定次第では、チャットの内容も公開される場合があります。

開催日時: 2023年5月15日(月)17:01-18:25

開催場所: オンライン開催

主催: 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)

# 参加者(五十音順・敬称略)

|      |      |                                   | 姓        | 名     | 所属       |
|------|------|-----------------------------------|----------|-------|----------|
| 姓    | 名    | 所属                                | 野村       | 美佐子   | 支援技術開発機構 |
| 秋山   | 卓司   | JAIPA                             | 浜田       | 忠久    | JCAFE    |
| 飯田   | 陽一   | 総務省                               | FUJIMURA | Sho   | 福岡大学     |
| 岡崎   | 一人   | 総務省                               | 堀田       | 博文    | JPRS     |
| 加藤   | 幹之   | MK Next                           | 前村       | 昌紀    | JPNIC    |
| 河内   | 淳子   | CFIEC                             | 望月       | 俊晴    | 総務省      |
| 木村   | 孝    | JAIPA                             | 森下       | 大     | 総務省      |
| 実積   | 寿也   | 中央大学                              | 山崎       | 信     | JPNIC    |
| Suga | Yuji | Internet Initiative<br>Japan Inc. | Luke     | Korry | 慶應義塾大学   |
| 高松   | 百合   | JPRS                              |          |       |          |
| 立石   | 聡明   | JAIPA                             |          |       |          |

Tanaka Keiko 京都情報大学院大学

参加者数: 20名

司会進行: 加藤 幹之議事録作成: 山崎 信

#### 資料:

#### アジェンダ:

- 1. 本日の打合せの目的確認 [5分]
  - IGF 2023ホスト(政府)としての検討状況報告
  - IGFマルチステークホルダー諮問グループ(MAG)からの報告

- 日本IGFタスクフォースからの報告
- IGF2023広報活動の進捗状況
- NRIとしての連絡先
- 今後開催するイベント
- 今後の活発化チーム会合で扱う内容(意見交換テーマ)
- 活発化チーム会合の主催
- 2. 前回議論の振り返り[5分]
  - 第33回会合の概要: 第33回アジェンダ案+議事録案
- 3. 宿題の進捗確認 [5分]
- IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チームtodo一覧表 を参照のこと
- 4. IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告(飯田さん) [5分]
  - セッション提案について検討中
    - タスクフォースと被る心配はしなくてよいか?→登壇者などを調整するまでは至っていない。総務省として重要と考えるテーマを列挙している。G7閣僚宣言に挙がっているものに近いものとなる。
    - 募集時点で調整はできないと思うので、追ってマージなどの調整となるのではないか
  - 会場ロジなどを担当する業者については、来週以降情報提供できそう。
  - Parliamentary Trackなど難しいものについて先行して進めている
  - G7通信大臣会合の成果文書でIGFについて触れている:未来のインターネットに関する宣言(DFI), 偽情報対策など
  - 次回活発化チーム会合までに総務省とIGF事務局間でIGF2023について会合を持つ予定
  - サイドイベント
    - ガーラディナー日程はまだ確定していないが(Day 1=10/9月曜日?)検討を進めたい
    - 国立京都国際会館および(隣接する)プリンスホテル京都宝ヶ池でサイドイベントはできそうか?→国際会館はすべて押さえられている、プリンスは宿泊は満室だが料理飲食はまだいけそう
    - サイドイベントを仕切る人は公式にはいない。皆さんの自助努力でお願いしたい。
  - ローカルホストのWebはいつ頃立ち上がるのか?→業者がそろそろ決まるのでこれから。6月後半頃か。
  - 航空券・ホテル割引プランのようなものはあるか?→航空会社が完全民間なので無理だと思う。ホテルについては、情報紹介程度までと思う。
- 5. IGF MAGからの報告(河内さん) [5分]
  - 来週火曜日にMAG会議開催予定(5/19のセッション提案締め切り直後)
  - その次は7月上旬のMAG会議となる見込み
  - 今回は本会議開催が通常より早いので、セッション提案締め切り延長はない見込み
- 6. 日本IGFタスクフォースからの報告 [10分]
  - 4月27日に開催された「<u>IGF2023に向けたセッション提案チュートリアル</u>」の報告
  - セッション提案に関して、WGにて検討してきた
  - 提案がひと段落したら会員勧誘などに取り組みたい
  - サイドイベントについて議論があった
- 7. IGF 2023の広報(活発化チームとして)[5分]
  - G7群馬高崎通信大臣会合のサイドイベントとしてIGF事務局Chengetai Masango氏、村井純氏、元 MAG議長Lynn St. Amour氏、Vint Cerf氏が参加したパネルディスカッションのモデレーターを加藤さんが務めた(4/29)。 逐次通訳付。
    - 映像については字幕を付けてアーカイブ公開予定(YouTube IGF公式チャンネルにて)
  - School of Internet Governance (SIG)と組んでサイドイベント開催予定(立石さん)
- 8. NRIとしての連絡先[10分]
  - 進捗なし、別途Japan IGFコーディネーショングループ側で打診予定
  - 4月24日に開催されたNRI Meetingの結果報告 3 4/24 NRI Meeting IV報告

- 9. 今後開催するイベント[10分]
  - IGF2023国内事前会合:
    - ミニIGFとしてきちんとやろうとすると多大な労力がかかることが分かったので、IGF 2023の紹介的なものとすることにしたい
    - 開催候補日程:9月4日の週で、IGF 2023セッション提案者に配慮して候補は幅を持たせる予定(APrIGFと重ならず、IGF2023直前とならない日程)
    - 準備グループの進捗状況
- 10. 今後の活発化チーム会合で扱う内容(前回からの継続議論)[10分]
  - 今後、管理・連絡的なことに加え、(できれば)毎回、1時間程度具体的なテーマについて意見交換する場とするのはどうか
    - 会議の場で具体的な提案が出なかったため、スキップすることとした。
- 11. 活発化チーム会合の主催(前回からの継続議論)[10分]
  - 日本IGFタスクフォースにJAIPA、JPNICがメンバーとして入った今、活発化チーム会合の主催が両団 体のままでよいか
    - 第31回の結論:継続議論とする、当面は両団体主催とする
    - 第32回、第33回および今回は特に意見・提案はなし
- 12. 本日の議論を受けたTodo確認 [5分]
  - IGF NRI Meeting向けに活発化チームメンバーに参加の意向を確認する(山崎)
- 13. 次回打合せについて[5分]
  - 次回アジェンダ(たたき台)
    - IGF2023ホストである日本政府としての準備状況の進捗報告および共有
    - IGF MAGからの報告
    - 日本IGFタスクフォースからの報告
    - IGF2023広報活動の進捗状況
    - 今後開催するイベント
    - 今後の活発化チーム会合で扱う内容/意見交換テーマ
    - 活発化チーム会合の主催
  - 次回打合せの開催時期
    - 候補日時:6月12日(月)17-19時→特に異論がなかったため、この日程で決定

# 14. その他

- チャット記録の公開について[5分]
  - 今後、(Zoom)会議中のチャットの内容を全て公開することとしてよいか?
    - →チャットは議論と同列に扱うべきではないが、議論に付随するもの、という扱いで公開するのならよい
    - →途中から参加した人が議論をキャッチアップするために全公開すべき。
    - →公開することとする。
  - 過去の会議のチャット内容は公開するか、しないか?
    - →今後のものは公開すべき
    - →本日のチャットおよび今後のものを公開する
  - 議事進行上、チャットは全て発言とみなす(退席しますのようなものも含めて)、としてよいか?
    - →チェア1名で発言もチャットも見て議事録に反映するのは無理。チャットの内容を議事録に反映せよ、というのは違うと思う。
    - →議事録に反映したい場合は、チャットではなく発言すべき。
    - →ろうあ者の方が参加なさる場合、事情で発言できない場合は事務局がチャットを読み上げるなどのサポートが必要。
    - →発言とみなすのではなく、全員向けのチャットは公開することとする。
  - 今後チャットを公開する旨、参加者に分かるようにする(事務局)

以上